

研究所日誌

2001年9月

- 9/03(月) 協同総研常任理事会 3PM ~ 5PM (大塚・労働会館4F)
- 9/08(土) 第2回理事会 10:30 ~ 12:00AM (中川、菅野、岡安、島村、菊地、堀越、横田、大野、橋本、村山、坂林、荒木 他委任14名)
研究会「ILO127号勧告見直し論議について」 13:30 ~ 15:30PM
- 9/08(土) ~ 9/12(水) フィリピンBBMC訪問 (岡安、斎藤、菊地)
- 9/09(日) ~ 9/22(土) ボランティア研究会 訪英 (中川)
- 9/14(金) 労協連常任理事会 (岡安)
市民会議幹事会 2PM 大塚 (島村、岡安、横田、菊地)
日本労働研究機構講演会 (大谷、堀越)
- 9/19(水) 民主党本部勤務員と対策論議 (島村)
- 9/19(木) ~ 9/26(木) 島村出張
- 9/20(木) 子育てプロジェクト (6PM ~ 菊地)
- 9/24(月) ハンガリー協同組合研究所にて、欧州協同組合法の動向、ILO127号問題の討議 (島村)
- 9/25(火) Youth Career Project (三鷹 菊地)
- 9/29(土) 関西市民会議発起人世話人会・大阪 (島村)
連)ビジョン検討委員会 (岡安)

編集後記

夏休みを利用して、海外へ旅行や調査に行かれた方も多いだろう。研究所にも、報告が集まってきており、今号ではその一部を掲載させていただいた。10月はICAの世界大会が、ソウルで行われている。日本労協連や研究所の関係者も多く参加しているので、次号では報告を掲載できるだろう。今号から所報の表紙が新しくなった。実は坂林さんが準備をしてきたのだが、変更が若干遅くなった。それに伴い「新 協同人に聞く」インタビューを連載することにした。第1回目は、私の住む茨城の常総生協の専務さんにお話を伺った。非常にソフトな方だが、話の内容は深く、思いのほか紙幅を割く結果となったが、皆さんはどのような感想を持たれただろうか？ 秋は毎年様々な行事が目白押しで、それらを準備したり、参加したりするだけで、あっという間に時間が過ぎていく。時代に取り残されないようにすると同時に、自分を見失わぬようにしたい。

(菊地 謙)